



&



『全国都市緑化かわさきフェア』& 『GREEN×EXPO 2027』連携フォーラム

持続可能な都市の未来をつくる

～全国都市緑化かわさきフェアからGREEN×EXPO 2027へ～

2024年10月19日(土)から開幕する『全国都市緑化かわさきフェア』と、2027年3月19日(金)から約半年にわたり開催される『GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)』(開催地:横浜市・旧上瀬谷通信施設)とのコラボレーションにより、これからの持続可能なまちづくりを語る連携フォーラムを実施します。

参加無料
定員300名
事前申込制
(先着順)

2024年**11月6日(水)**13:00～15:00

カルッツかわさき

川崎市スポーツ・文化総合センター 2階ホール

川崎市川崎区富士見1-1-4

お申し込みはこちらから

応募期間

11/4(月)まで

<https://logoform.jp/form/FUQz/703911>



第一部

基調講演



涌井 史郎氏

造園家、GREEN×EXPO ラボ チェアパーソン

東京都市大学特別教授、岐阜県立森林文化アカデミー学長

東京農業大学農学部造園学科に学んだ後、(株)石勝エクステリアを設立。

国際博覧会「愛・地球博」会場演出総合プロデューサーはじめ、ハウステンボス、首都高大橋ジャンクションなど多くのランドスケープ計画に携わる。国や地方公共団体、各種委員会組織を多数歴任。

第二部

パネルディスカッション

ファシリテーター 涌井 史郎氏

パネリスト



隈 研吾氏

建築家、
GREEN×EXPO ラボ
マスターアーキテクト

©Designhouse

1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。50を超える国々でプロジェクトが進行中。自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。全国都市緑化かわさきフェアでは、GREEN×EXPO 2027 出展に参画。主な著書に『隈研吾 オノマトペ 建築 接地性』(エクスナレッジ)、『日本の建築』(岩波新書)、他多数。



吉高 まり氏

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社フェロー(サステナビリティ)、(公社)2027年国際園芸博覧会協会理事、同協会持続可能性有識者委員会委員

東京大学教養学部客員教授。米国ミシガン大学環境・サステナビリティ大学院(現)科学修士。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士(学術)。環境金融コンサルティング業務に長年従事。現在は多様なセクターに、サステナブル経営やファイナンスの領域についてアドバイス等を提供。



鎌原 宜文氏

国土交通省 都市局大臣官房
審議官(都市生活環境・
2027国際園芸博覧会担当)

1994年、建設省(現国土交通省)入省。国土交通省大臣官房、道路局、総合政策局等での勤務、また独立行政法人や自治体への出向等を経て、2024年10月、現在の職に就任し、都市緑化行政、国際園芸博覧会の開催準備等に従事。